

令和元年台風第19号災害での経験

長野県危機管理部危機管理防災課
危機対策幹 後藤 孝

期日：令和2年2月12日(水)

場所：中央合同庁舎第8号館8階
特別大会議室

発表項目

- 1 長野県の対応状況等
- 2 ISUTを含む情報の活用実績等
- 3 民間企業との連携実績等

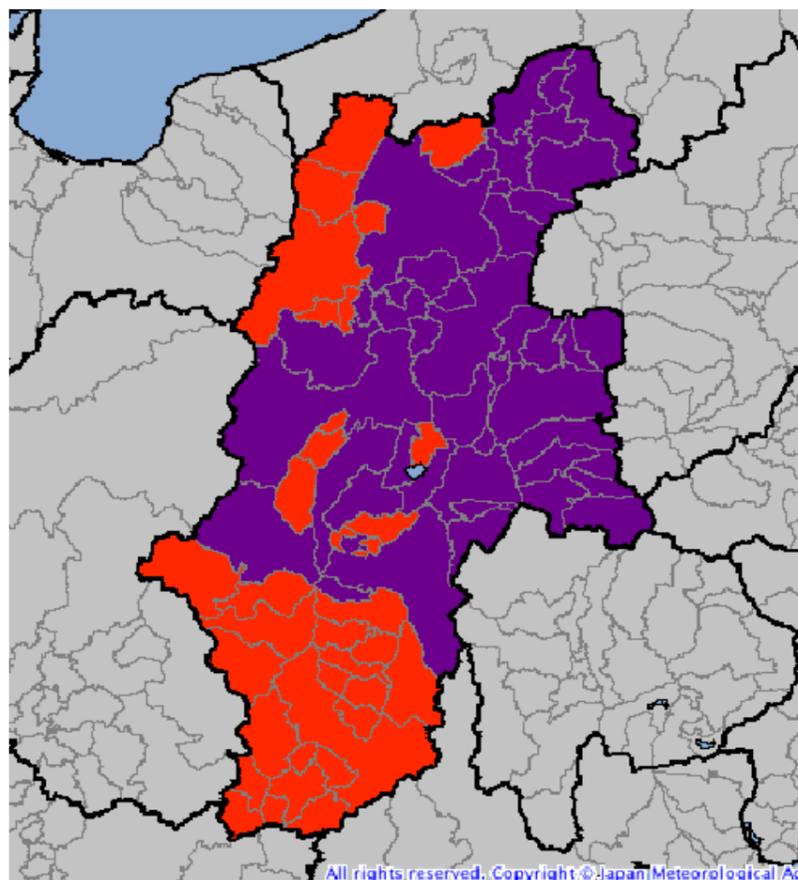
1 長野県の対応状況等

- 当県とISUTとの関係
- 台風第19号災害の概要
- 災害対応

当県とISUTとの関係

項目 \ 年度	H28	H29	H30	H31/R1				
				1/四	2/四	3/四		
全 般	1月 防災情報システム運用開始	3月 長野県広域受援計画構想策定	3月 長野県広域受援計画策定	4/1 ISUT運用開始				
主要な危機事象	4/14・16 熊本地震	7月 平成29年7月九州北部豪雨	7月上旬 平成30年7月豪雨	6/18 大阪府北部地震	9/6 北海道胆振東部地震	9/10 台風15号災害	10/12 台風19号災害	
ISUTとの関係		7/13 防災科研と初接触 (長野気象台)	2/25 関東ブロック説明会	9/3 長野県訓練参加(防災科研)		9/2 長野県訓練参加(ISUTとして)		
地震総合防災訓練(図上)		9/1 震源大町市	9/3 震源松本市			9/2 震源諏訪市		
県総合防災訓練(実動)				5/28 第1回全体会議 第1回分科会	6/28 第2回分科会	7/29 第3回分科会	9/19 第2回全体会議 第4回分科会	10/20(中止) 長野市と共催 千曲川水害・地震想定

1 気象概況



- 大雨特別警報発表市町村(全43市町村)
 - ・市(16市)
長野市、松本市、上田市、岡谷市、諏訪市、須坂市、小諸市、伊那市、中野市、飯山市、茅野市、塩尻市、佐久市、千曲市、東御市、安曇野市
 - ・町(13町)
佐久穂町、軽井沢町、御代田町、立科町、小海町、長和町、富士見町、辰野町、木曾町、坂城町、小布施町、山ノ内町、飯綱町
 - ・村(14村)
川上村、南牧村、北相木村、南相木村、青木村、原村、宮田村、麻績村、生坂村、筑北村、高山村、木島平村、野沢温泉村、栄村

3 救助に係る受援状況

要請先等	活動期間	活動内容
自衛隊	R1. 10. 12~11. 30	人命救助、災害廃棄物処理、入浴・給食支援等
緊急消防援助隊	R1. 10. 13~10. 15	人命救助
警察災害派遣隊	R1. 10. 13~11. 3	人命救助、警ら
海上保安庁	R1. 10. 13~10. 14	人命救助

2 県の主な対応について

- 災害対策本部等の設置
 - 長野県
 - ・ 10/11 (金) 15:30 警戒・対策本部
 - ・ 10/12 (土) 15:30 災害対策本部 (15:30県内市町村への大雨特別警報の発表による)
 - 市町村
 - ・ 最大34市町村が災害対策本部を設置 (うち1市が継続中)
- 災害救助法の適用
 - ・ 10/12 (土) : 大雨特別警報が発表された43市町村
- 被災者生活再建支援法の適用
 - ・ 10/25 (金) : 県内全77市町村

※救助機関による救助者数

- 自衛隊 748名
 - 消防・消防団 755名
 - 警察 256名
 - 海上保安庁 16名
- 計1,776名

時期	10/12～14	10/15～11/21	11/22～現在
体制	 <p>応急対策</p>		 <p>復旧・復興</p>
主要対応及び発表項目	<p>10/12 15:30 県災害対策本部設置</p> <p><u>10/13夕～11/22</u> 内閣府調査チーム及びISUT派遣</p> <p>11/22 暮らし生業 再建本部設置</p> <p>11/3 人命救助活動 (10/12～11/3)</p> <p>11/3 搜索救助活動 (10/12～11/3)</p> <p>11/13 11/16 ③家電製品支給 (11/13～12/25)</p> <p>11/16 ③家財購入支援 (11/16～12/27)</p> <p>11/30 12/20 長野市統合避難所 (11/30～12/20)</p> <p>12/20 ②避難所運営 (10/16～12/20)</p> <p>10/16 ③広域物資輸送拠点の運営 (10/16～12/20)</p> <p>10/15 10月下旬 ②応急仮設住宅数の算定 (10/15～10月下旬)</p> <p>10/26【Operation One Nagano】11月下旬 ②災害廃棄物対応 (10/26～11月下旬)</p>		

2 ISUTを含む情報の活用実績等

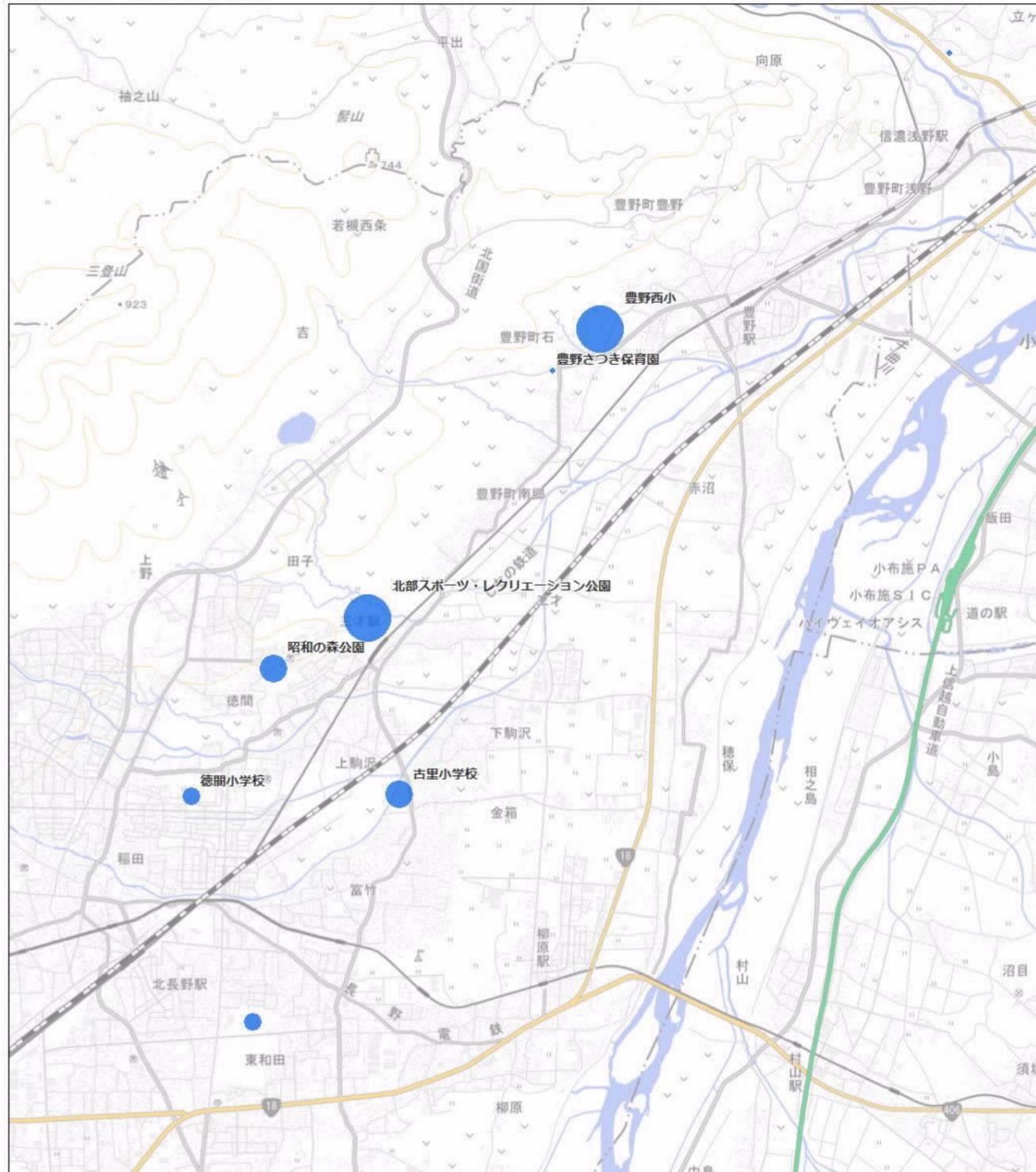
- 避難所情報
- 応急仮設住宅数検討
- 災害廃棄物対応
- 感想、課題及び要望

令和元(2019)年台風15号&台風19号

ISUT 災害時情報集約支援チーム
Information Support Team Powered by SIPD

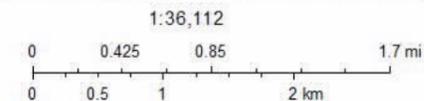
長野県開設避難所 (2019/10/13 18:50)

地図出力日時: 2019/10/14 9:53:32



長野県開設避難所(長野県,2019/10/13 18:50時点)

- 1 - 50
- > 50 - 100
- > 100 - 200
- > 300 - 581



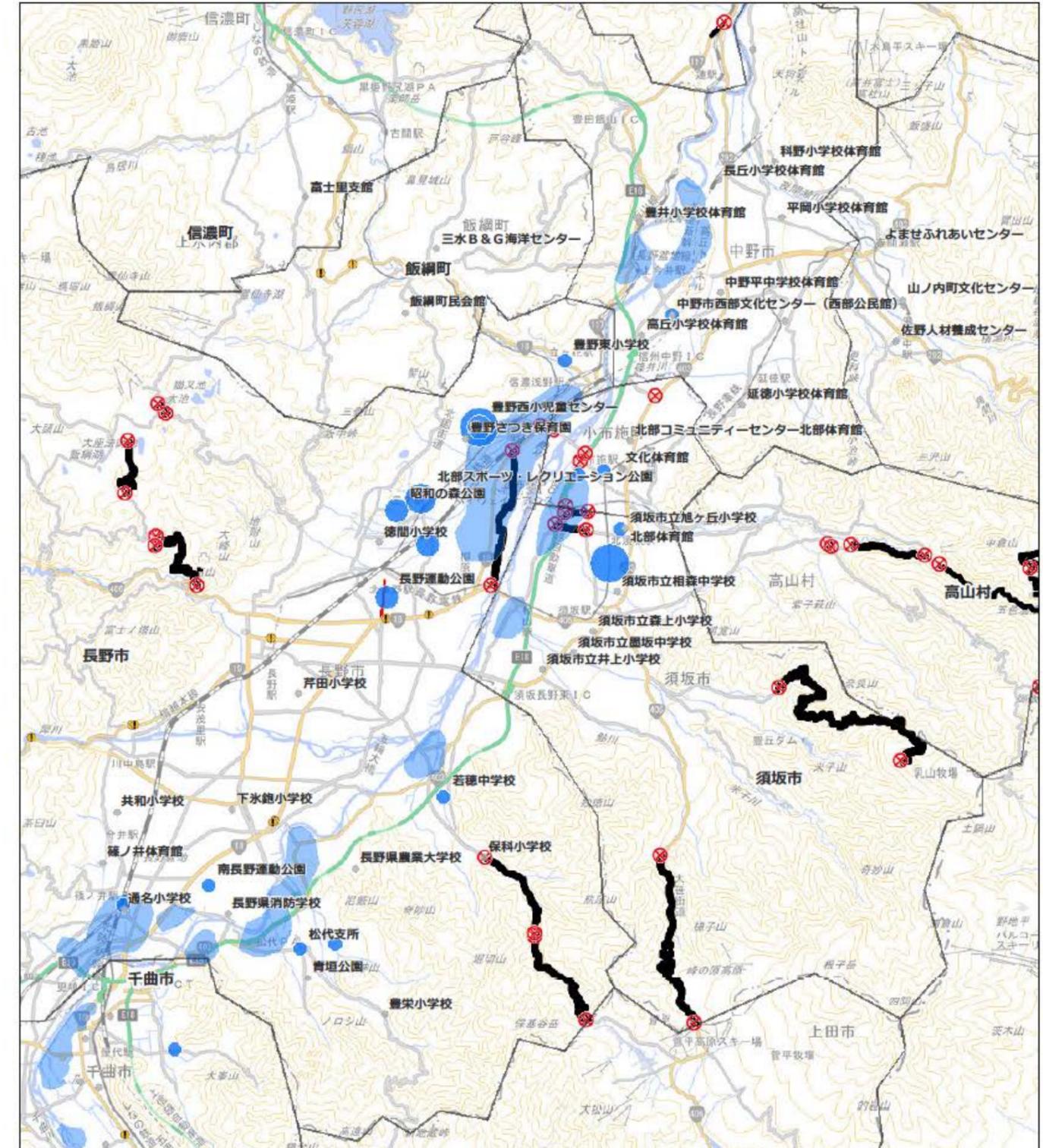
[ライセンス等]
国土地理院

令和元(2019)年台風15号&台風19号

ISUT 災害時情報集約支援チーム
Information Support Team Powered by SIPD

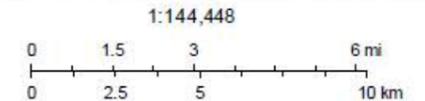
浸水エリア地区周辺の開設避難所状況図

地図出力日時: 2019年10月16日 15:19:04



長野県開設避難所(長野県,2019/10/14 17:00時点) 全国市区町村界データ(簡易版)

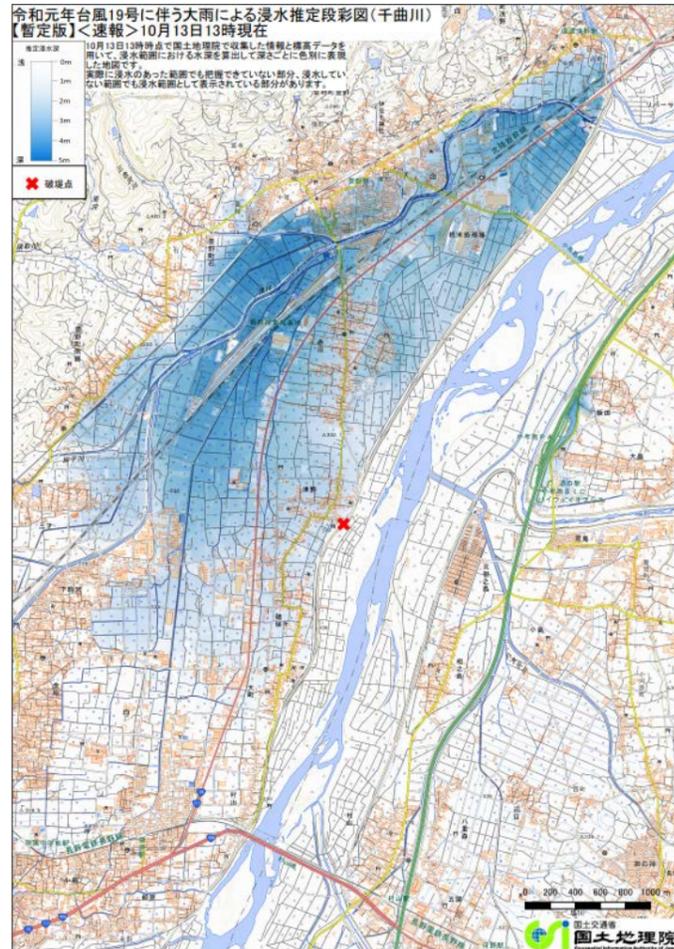
- 1 - 50
 - > 50 - 100
 - > 100 - 200
- Override 1
道路通行規制(各地方整備局・北海道開発局,1時間毎更新)(点)
● 規制
■ 長野県浸水域(長野県,2019/10/13 13:00時点)



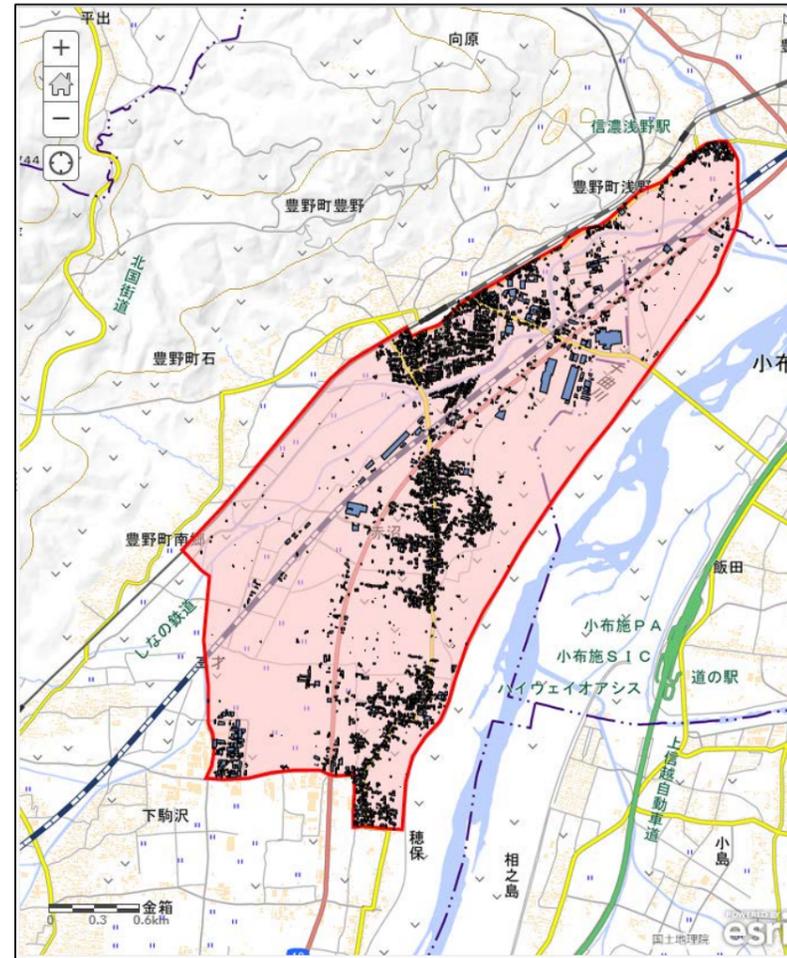
[ライセンス等]
国土地理院

<方法>

2019年10月15日



基礎情報：
 国土地理院浸水推定段彩図



国土地理院浸水推定段彩図を参考情報とし、
 応急仮設検討の概数算出のため、長野県にて
 対象エリアを算定



エリアに含まれる建物棟数を算出

<解析に使用した情報>
 浸水エリア検討：
 国土地理院浸水推定段彩図
 建物棟数：
 GEOSPACE建物形状
 (NTT空間情報) を使用

<注意事項>
 上記の浸水域と建物形状が重なる棟数を
 抽出した数値であり、実際の浸水エリア、
 高低差による建物浸水有無とは異なる場
 合があるため、あくまで暫定値であり取
 り扱いには注意いただきたい。

<結果>

- ・ エリアに含まれる建物棟数：**3424棟**
- ・ 下記条件により間引きした結果：**XX棟**
 - ①長野市住家/非住家割合→X%
 - ②東日本大震災の入居率→33.5%

Operation: One Nagano

被災者のために、市民、ボランティア、行政、自衛隊、すべての人の力を結集しよう

Operation One Nagano@長野市

市民、ボランティア、行政、自衛隊が連携し、災害ごみ集め、移動させます。

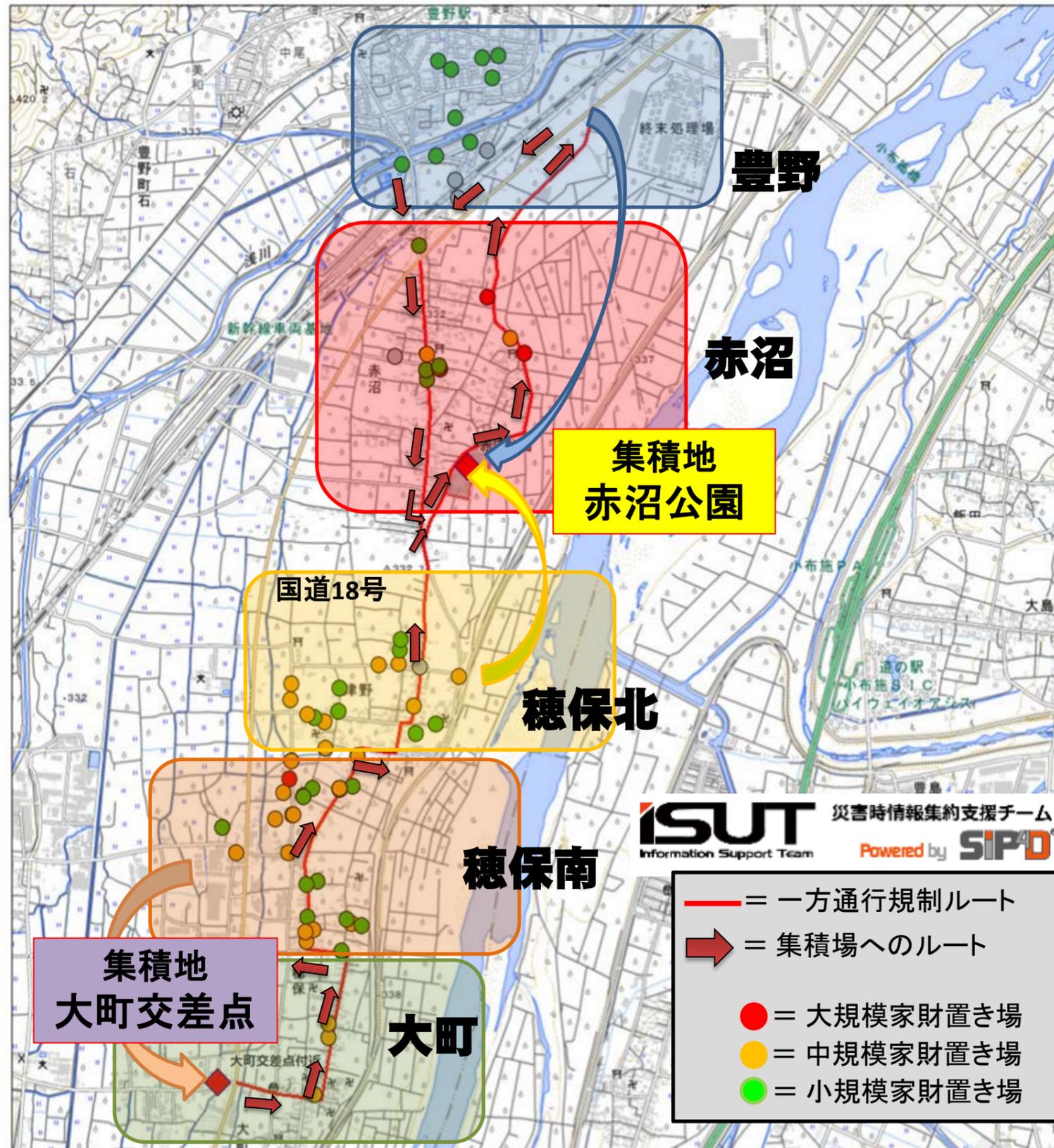
たくさんの災害ごみを集中的に大量に移動させるため、

ボランティア参加のご協力をお願いします。

(台風19号による災害ボランティアで県内初の大規模活動です)

台風19号災害より、大量に発生した災害廃棄物を被災地域から無くすことが、緊急の課題となっています。**ボランティアの皆さんの力**を貸して下さい

市民、ボランティア、行政、自衛隊が一体となるこの活動を「One Nagano(ワヅガノ)」と命名



「One Nagano」とは…

- ・昼間、市民、ボランティア、行政職員の力を結集し、長野市豊野地区等に点在する臨時集積所から赤沼公園&大町交差点まで移動させる
- ・夜間、自衛隊が赤沼公園&大町交差点付近に集めた災害ごみを地区外に排出します。

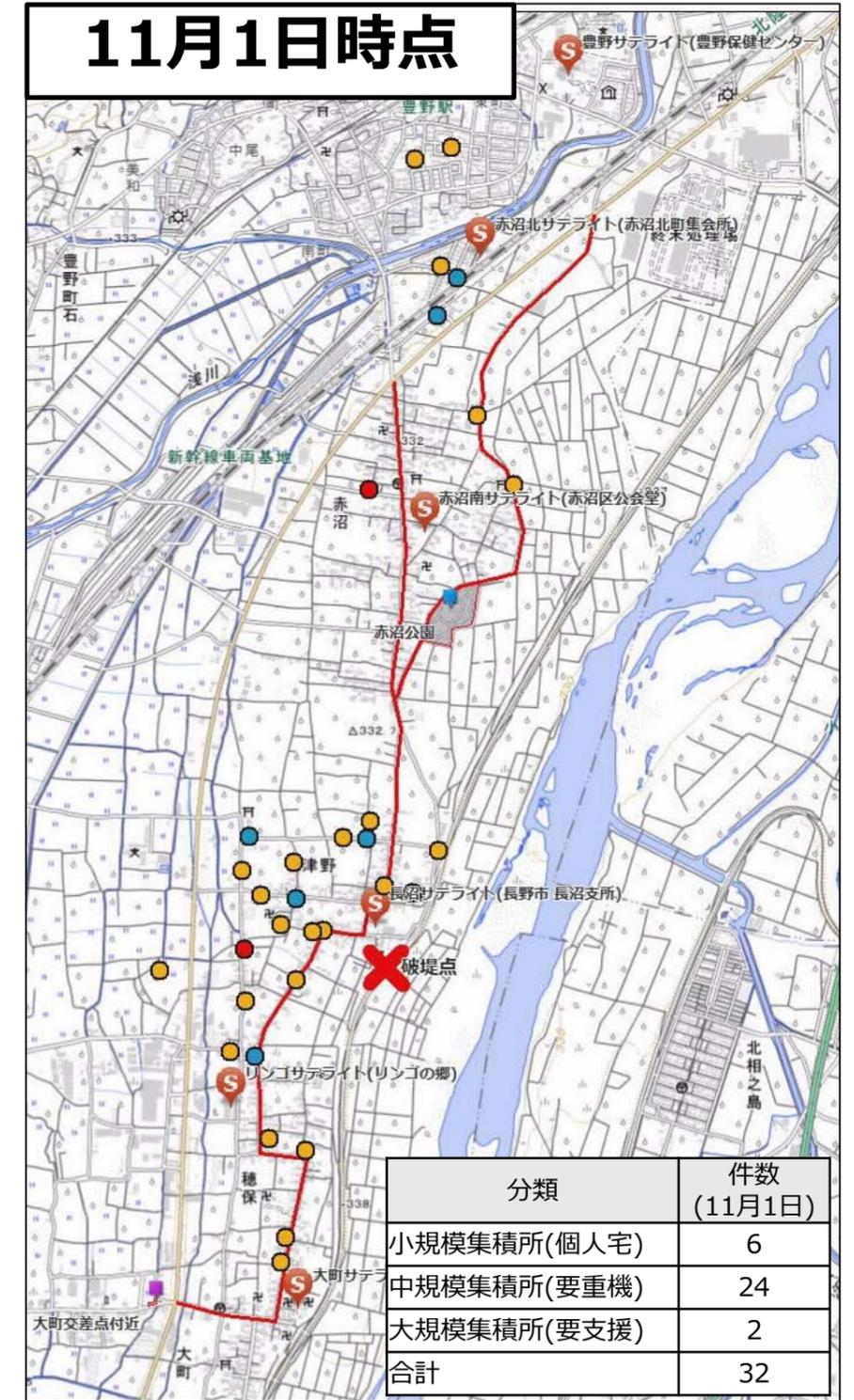
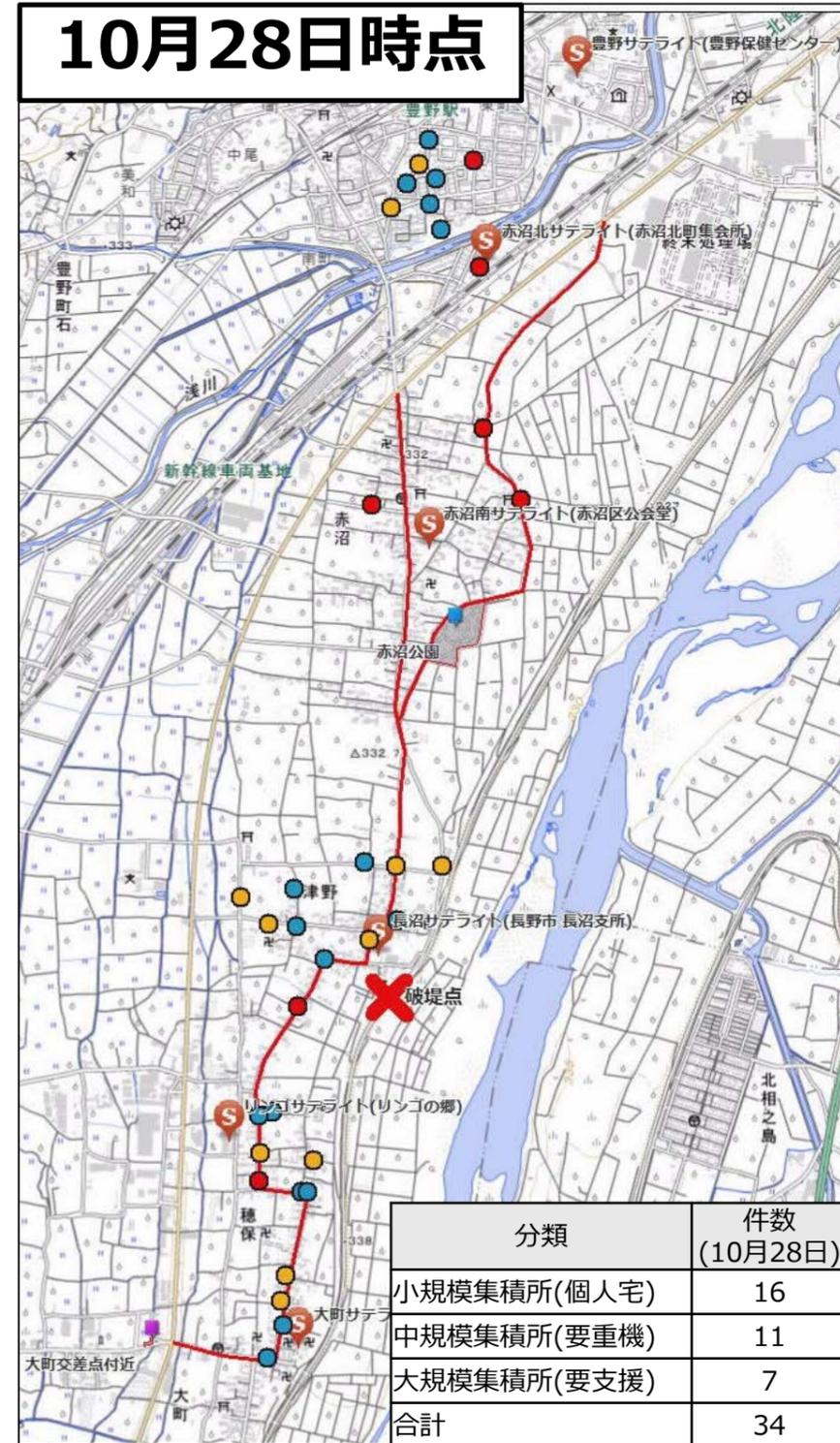
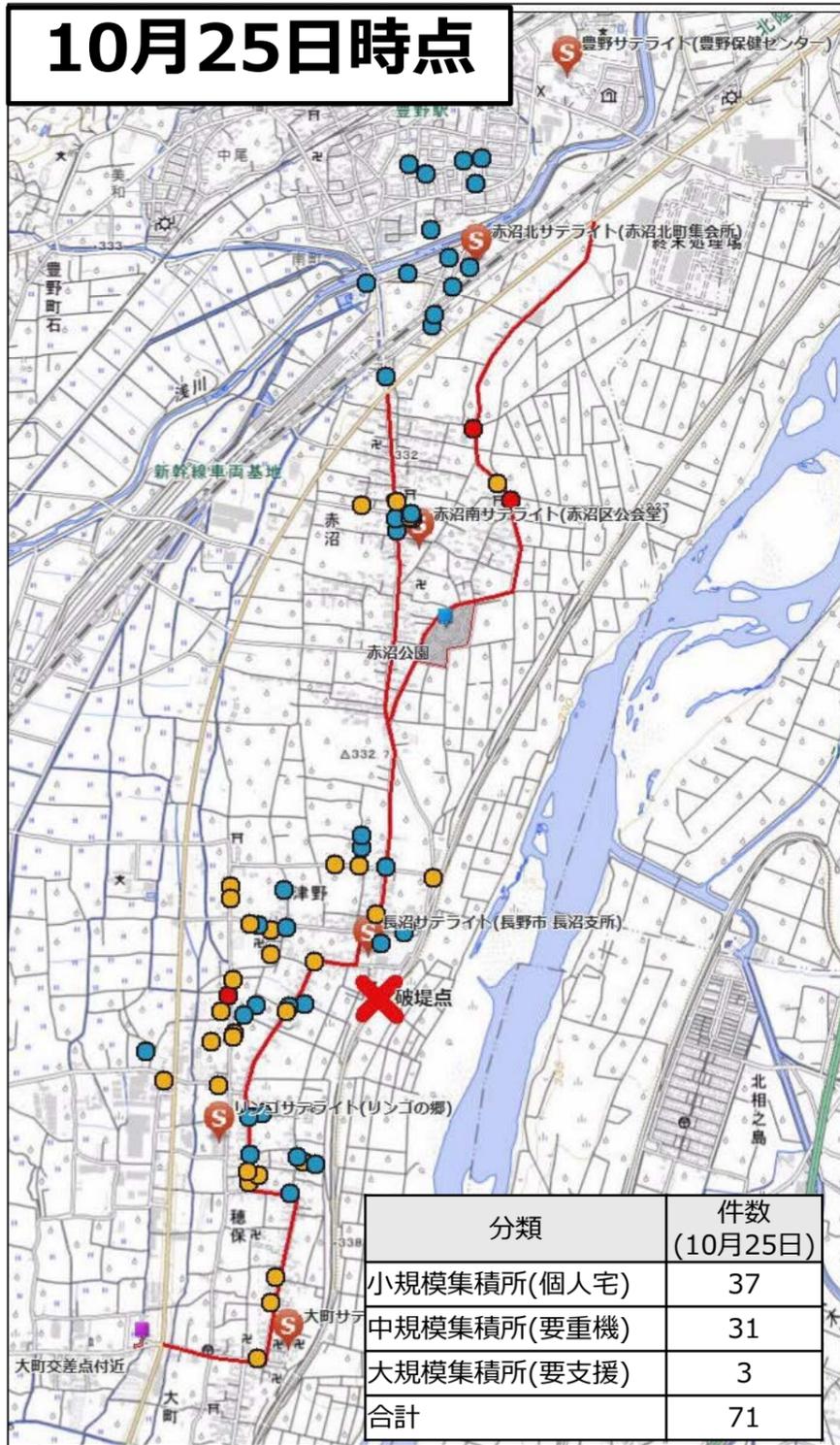


市民、ボランティア、行政、自衛隊の力で、被災者のために一丸となって活動しましょう！

【10月22日撮影：赤沼公園】
大量の災害ごみがまだ周囲にも…



豊野・長沼地区 災害廃棄物対策



- 長野市勝手置場位置(災害NGO結IT DART,10月25日現在) 長野市 災害廃棄物 集積ポイント
- 小規模集積所(個人宅)
 - 中規模集積所(要重機)
 - 大規模集積所(要支援)
 - 大町交差点付近
 - 赤沼公園
 - 長野市 大規模集積場(勝手置き場)
 - 通行ルート(一方通行(長野市))
- VC サテライト(長野県,2019年11月現在)
- サテライト
 - 千曲川破堤点



例)



● 小規模集積所(個人宅)



● 中規模集積所(要重機)



● 大規模集積所(要支援)

SNSを活用したボランティア募集



長野県防災 @BosaiNaga... · 2019/10/25 ✓
長野市からのお知らせ

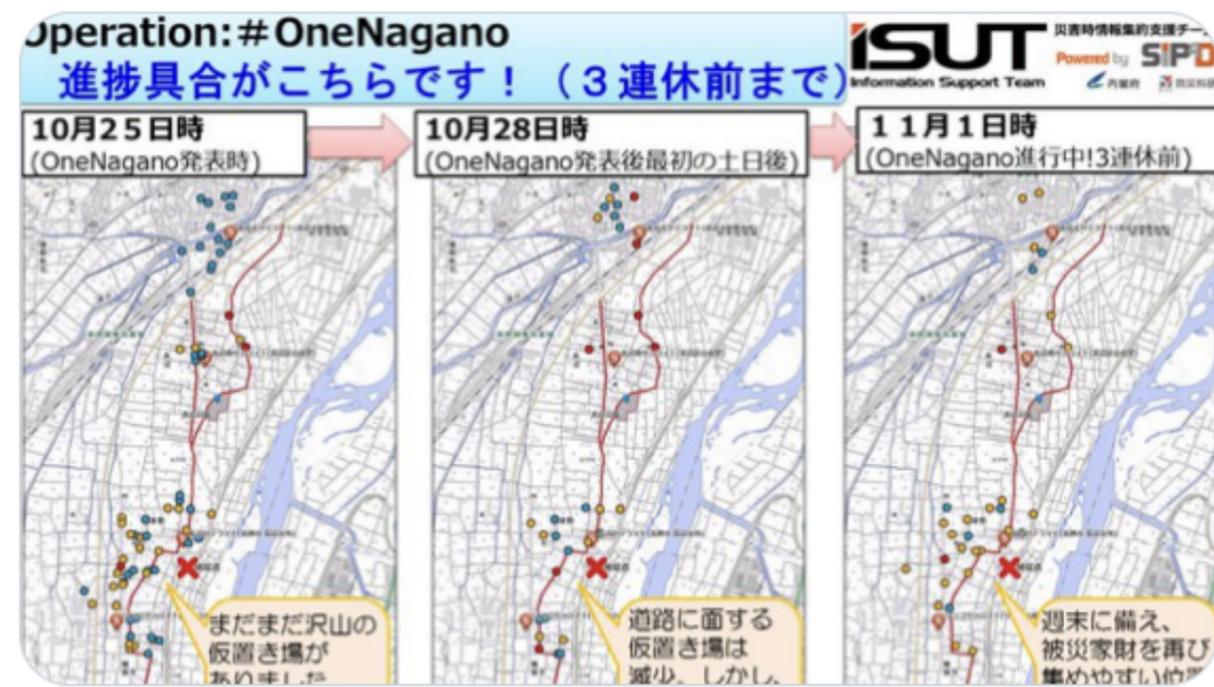
【#災害ボランティア 募集】長野市北部にて、被災した家財等の集積場(勝手仮置き場)の解消を目的とした活動を行います！作業に必要な運搬車両が不足しています。2トン以下のトラック(軽トラ含む)をお持ちの方はぜひご協力下さい！南長野運動公園にて受付頂ければ、すぐにご案内！



2 512 511

長野県防災 @BosaiNaga... · 2019/11/03 ✓

#OneNagano 参加ありがとうございます！発表時から現在までの変化を #内閣府防災×#防災科研 の力で視覚化！3連休後もまた発表します。#ボランティアさんの力が集まった結果を目に見える形で表現したい！3連休後の平日も継続支援をお願いしますが、広く皆さんに現状をお伝えできればと思います。



2 195 347

長野県防災 @BosaiNaga... · 2019/11/03 ✓ 14

○ 感想

ISUTの皆様には、災害対策本部室の一員と化して人手と技術を要する情報集約・地図化業務の主要な部分を担っていただき、初動期を含め災害応急対策の実施に多大な貢献を頂いたことに感謝。

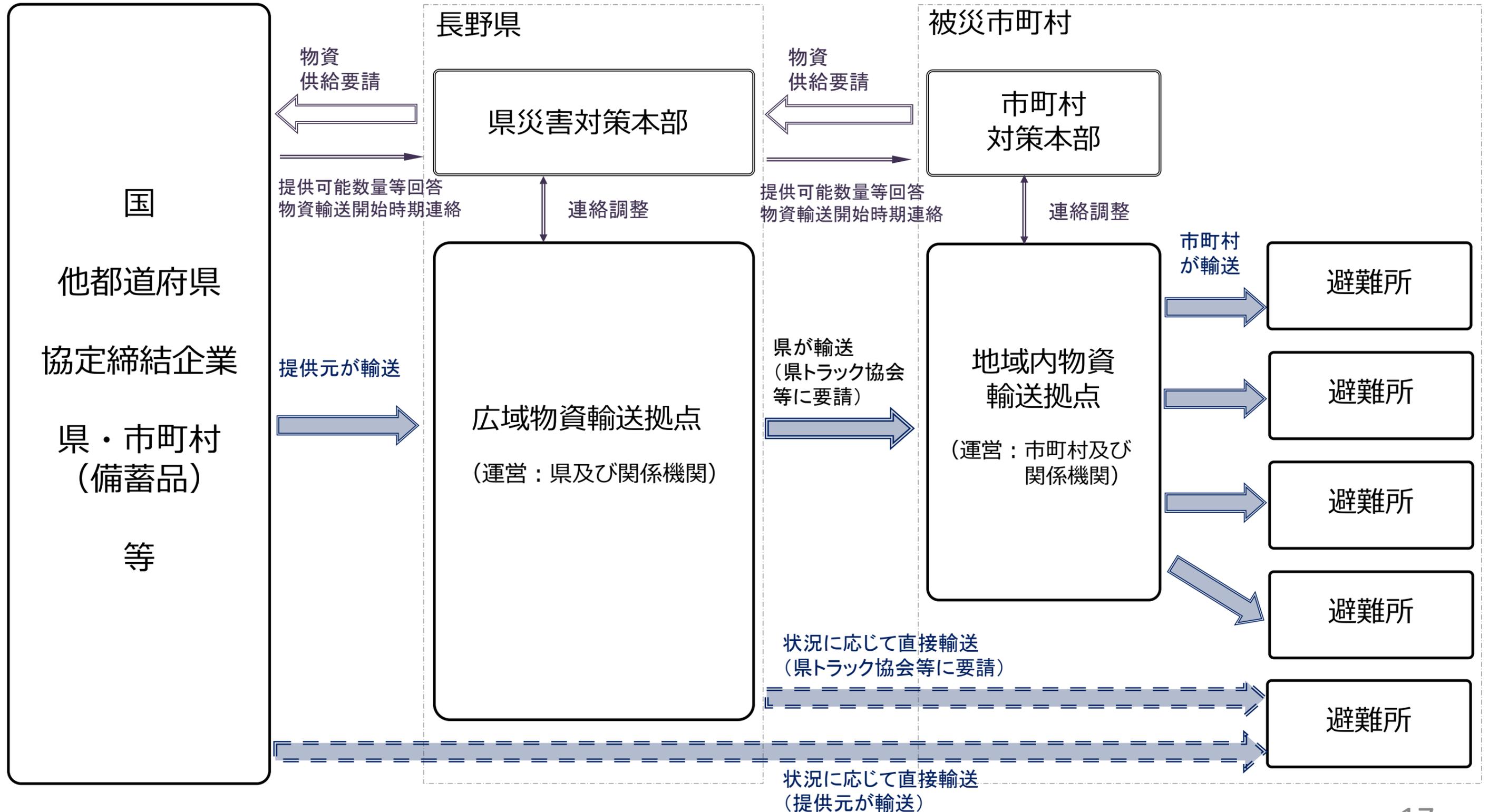
○ 課題、要望

	課題	要望
各機関の獲得情報の共有	<ul style="list-style-type: none"> ● 発災当初において、各機関からの画像・映像等の提供が県や自衛隊等の機関に周知されないため、必要なタイミングでの活用が困難 (ex. 国土地理院の航空写真、ドローン写真等) ● 県災害対策本部室における情報共有体制が不十分 	<ul style="list-style-type: none"> ● 各機関獲得情報の通報システム等の構築 (ISUTに集約) ● ISUTの県計画図上防災訓練への継続参加
ISUTサイト	<ul style="list-style-type: none"> ● 動作がより早くなれば、災害対策本部会議など活用の幅が広がる 	<ul style="list-style-type: none"> ● ソフト改修

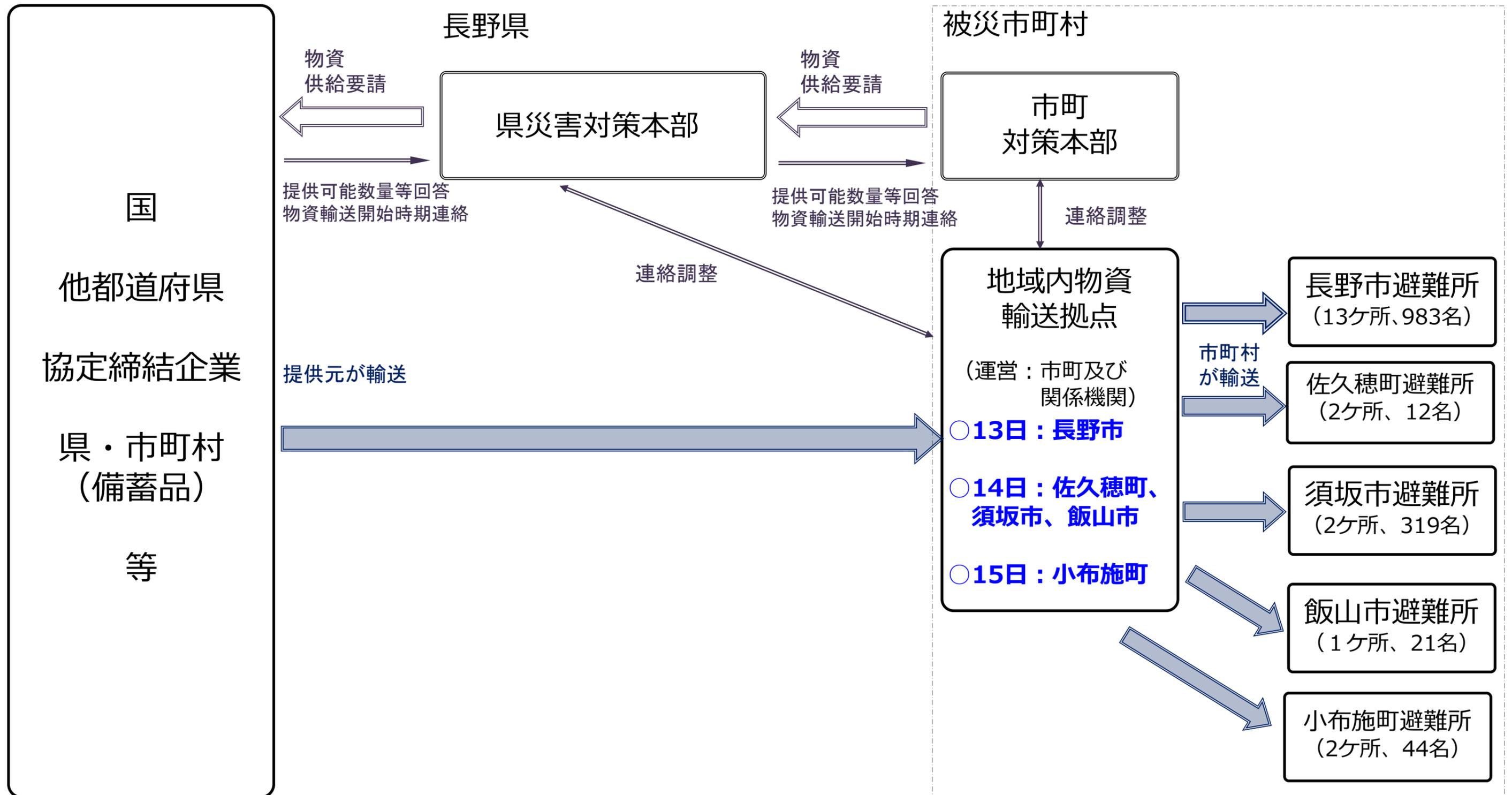
3 民間企業との連携実績等

- 広域物資輸送拠点の運営
- 家電製品等支援
- 課題、要望

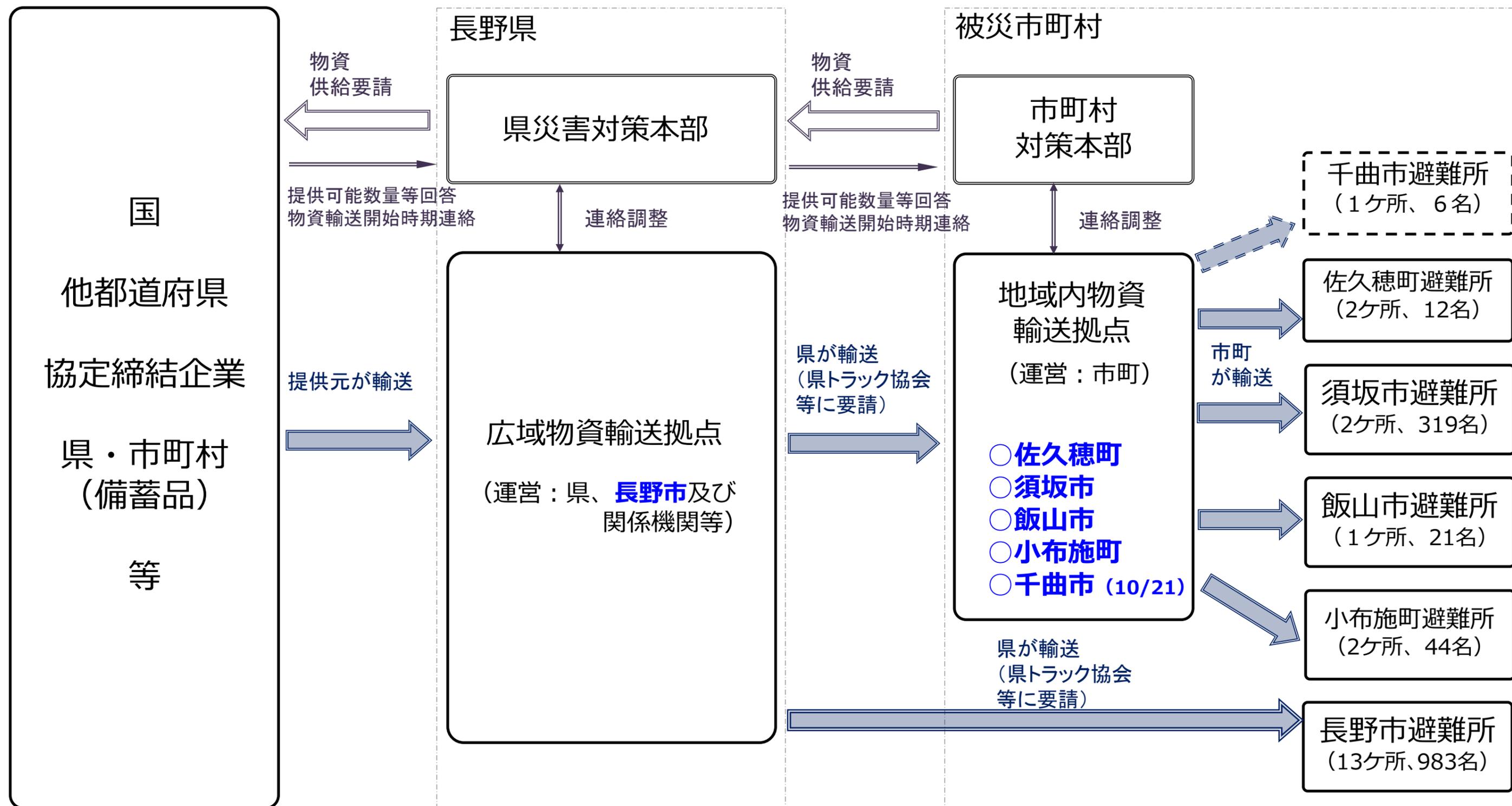
物的支援の流れ（基本型）



物的支援の流れ（10月13～15日）



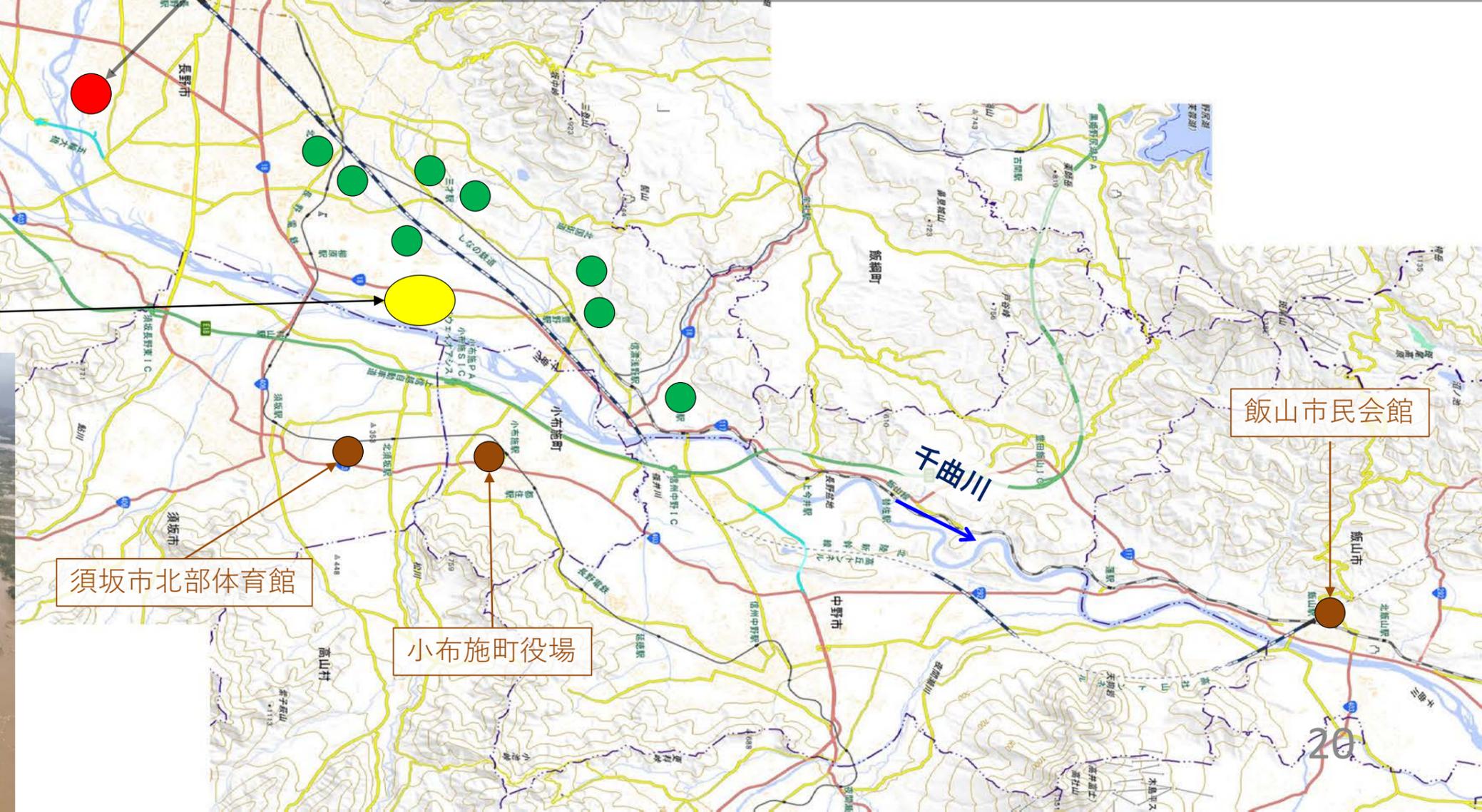
物的支援の流れ（10月16日以降）



広域物資輸送拠点の運営



長野市営健康レクリエーションセンター



長野市営健康レクリエーションセンター屋内運動場

正面出入口



拠点全景 (10月13日)

裏側



拠点全景 (10月13日)



拠点開設前 (10月13日)



養生設置完了 (10月15日)

広域防災拠点：長野市営健康レクリエーションセンターの運営体制（10月16日～）

1 基本事項

項目	内容	備考
開設時間	9時～17時	搬入：9時～12時、搬出：13時～17時
配達リスト提出	配達日の前日15時厳守	

2 体制及び役割分担

体制	担当	役割分担
全体統括	県職員（2名）	物資拠点の総括・指揮
管理チーム	物流専門家（2名）	在庫管理表による在庫量管理、車両手配
作業チーム	物流専門家（1名） 長野市職員（1～2名） ボランティア（5～10名）	入庫・検品・仕分け・出庫、安全管理

（備考）

・長野県広域受援計画においては、県地方部職員が拠点の開設から運営等を行うこととなっているが、以下の理由により、応援受援本部及び県庁職員（人事課手配）により広域物資拠点を運営

① 広域物資輸送拠点の開設について施設管理者との調整が難航（南信の一部の施設を除く）

② 支援物資の輸送効率性等を考慮し、被災地に広域物資輸送拠点を設置

⇒被災地の県地方部職員は他の災害関連業務があり広域物資輸送拠点の運営はできない

物流専門家指揮の下、支援物資をボランティアさんが入庫作業



物流専門家指揮の下、ボランティアさんが仕分け作業を実施



日本通運(株)の取組



◆当社で準備した主な資機材

プラベニ	500枚	コピー機	1台
プラパレット	67枚	ホワイトボード	2台
ロールボックス	46台		
ホイラー	3本	その他ブルーシート、	
業務用掃除機	2台	養生テープ、消耗品等	

(電動フォークリフト (1.5t) 、ハンドリフトは長野県がレンタル)

日本通運(株)の取組



◆設備施設

事務所2部屋、更衣室2部屋
電気、水道、トイレ完備

- ・インターネット環境が無いため
電話、パソコンはモバイル対応
- ・フォークリフトの充電は、業務
終了後、隣の施設（清掃センター）
に持込み対応した



	目的	対象世帯	支援内容	財源等
家電製品の支給	低所得世帯等、これからの暮らしを直ちに再建することが困難な世帯の支援	住家が半壊以上・床上浸水の判定を受けた住民税非課税世帯・生活保護世帯	次のうち必要な品目を1世帯あたり1点支給 <ul style="list-style-type: none"> ●石油ファンヒーター ●冷蔵庫 ●洗濯機 ●テレビ 	ふるさと信州寄付金
家財購入支援	家財を失われた被災者の生活再建の支援	住家が半壊以上・床上浸水の判定を受けた世帯	イオンリテール(株)が被災者限定価格カタログを作成(約90品目) <ul style="list-style-type: none"> ●家電製品 ●生活用品 	イオン(株)と長野県の包括連携協定

しあわせ信州

長野県(危機管理部)プレスリリース 令和元年(2019年)11月12日

住家の全壊などにより家財を失う世帯が多数生じた災害の特殊性に鑑み、必要な家電製品を支給する支援を行います

令和元年台風第19号災害により、住家の全壊などで家財を失った世帯が多数生じました。所得の少ない世帯など、これからの暮らしを直ちに再建することが困難な世帯を応援するため、必要な家電を支給する支援を行います。

1 支援の考え方

- ・ 今回の台風第19号災害では、住家の全壊などにより、生活に必要な家財を失う世帯が多数発生。
- ・ 所得が少ない世帯などは、直ちに生活再建することは困難。
- ・ 市町村が行う災害救助法による日用品などの生活必需品支給の取組を補完するものとして、3に示す家電製品の中から、生活再建に必要な品目を支援。
※住家の被害要件を満たしても、別に保管した物があったり、寄贈を受けたりし、必要な品目が得られている場合は支援の対象となりません。

2 対象世帯

住家が半壊以上又は床上浸水の判定を受けた住民税非課税世帯又は生活保護世帯のうち、家電を失い買い換えることが困難な世帯

3 支援する家電製品（このうち最小限必要な製品を支援）

- ア 石油ファンヒーター（木造9畳 相当）
- イ 冷蔵庫（146L 2ドア 相当）
- ウ 洗濯機（全自動 5kg 相当）
- エ テレビ（32インチ液晶 相当）

※各品目とも、1世帯あたり1点の支給となります。

4 注文票様式の配付

令和元年11月13日（水）から、市町村が郵送等で配付

5 注文票の提出先

住まいのある市町村役場の窓口

6 注文票の提出期限

令和元年12月25日（水）

しあわせ信州

長野県(危機管理部)プレスリリース 令和元年(2019年)11月12日

全国初 イオンリテール(株)と長野県が連携し、住家が半壊以上又は床上浸水した世帯の家財購入を支援します

令和元年台風第19号災害により、家財を失われた被災者の皆様の生活再建を応援するため、イオン(株)と長野県の包括連携協定に基づき、これからの生活に必要な家財を被災者限定価格で購入できるカタログをイオンリテール(株)が作成しました。

1 カatalog掲載品の概要（約90品目掲載）

家電製品（洗濯機、冷蔵庫、テレビ、炊飯器、電子レンジ等）
生活用品（台所用品、家具・インテリア用品等）

2 注文から発送までの流れ（イメージ図）



3 対象者

令和元年台風第19号災害により被災した住家を、市町村が半壊以上又は床上浸水と判定した世帯

4 カタログの配付

今週中に、市町村から郵送等で配付

5 購入可能期間等

令和元年11月16日（土）から令和元年12月27日（金）まで

- ・ 第1次受付 来店受付 令和元年11月16日（土）から令和元年11月24日（日）
（3店舗：イオン中野店・イオンスタイル上田、イオン佐久平店）
- ・ 第2次受付 電話受付 令和元年11月25日（月）から令和元年12月27日（金）

6 イオンリテール(株)報道問合せ窓口

イオンリテール(株)北陸信越カンパニー 広報・環境社会貢献G 山城 篤司 様
（電話：025-255-0039、FAX：025-248-1075）

○ 家電製品の支給成果

● 申請結果

対象世帯数	申請世帯数	申請率
927	562	60.6%

● 事業費

支給対象家電製品		台数
品名	規格	
石油ファンヒーター	9畳相当	456
冷蔵庫	146ℓ 2ドア相当	363
洗濯機	5kg 全自動相当	358
テレビ	32型相当	453

○ 家財購入支援成果

購入世帯数	主な購入品目
114	<p>(家電製品)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エアコン:25点 ・マイコン電動ポット:14点 ・電子レンジ:14点 ・石油ファンヒーター:17点 ・石油ストーブ:11点 <p>(収納品)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木製天板ストッカー3段:23点 ・カラーボックス:25点 <p>(寝具)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組布団10点セット:10点 ・フランネル無地毛布:16点

	課題	要望
<p>広域等物資輸送拠点の運営</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 初動期における県、市町村の運営人員不足 ● 県・市町村で計画している物資輸送拠点の殆どがフォークリフトが運用できない体育館等であり、運営には多くの人力が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ● ICT化の整備 ● 県の現況を踏まえたプッシュ型支援要領の検討
<p>広域等物資輸送拠点の運営訓練</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 実運用のキーマンである物流企業職員の訓練参加が難しい。 ● 訓練時に使用するダミー物資の確保が困難であり、運営要領の普及が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 県計画の図上・実動訓練への参加(最小限、教訓事項を普及) ● 企業からのダミー物資提供の協力